

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもサポート教室「きらり」西院校（放課後等デイサービス）		
○保護者評価実施期間	2025年 10月 7日 ～ 2025年 11月 7日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	46 (回答者数)	33
○従業者評価実施期間	2025年 10月 7日 ～ 2025年 11月 7日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6 (回答者数)	6
○訪問先施設評価実施期間	年 月 日 ～ 年 月 日		
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	(回答数)	
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 11月16日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・ 一対一の個別療育でその子の応じたオーダーメイドの療育。	・ ご家族のご意見や事業所以外の様子を知るために4 5 分の療育時間に1 5 分間の振り返りを行っております。 ・ 本人からの情報だけではなくご家族との連絡をとり定期的にお話をする機会を設けております。	・ ご家族のご要望によって別日にゆっくりとお話をする機会を設け、本人支援以外に、ご家族の支援も児発管や担当指導員を中心に行ってまいります。
2	・ ご家族の方に来ていただいて療育を見学される方や学校や日常生活の悩み事を相談できる。	・ 小中学校での困りごとや日常生活のを中心様々なご相談がある中で、担当指導員や児発管を中心にお受けできる体制をとっております。	・ 希望される方には、利用者の方の担当者会議に出席したり、学校の担任の先生と直接お話しさせていただいたり、今後も継続して行わせていただきます。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・ 個別療育なので集団での活動が少ないこと。	・ 個別療育という療育形態が要因であると考えております。	・ ご利用者様・保護者の方のニーズをその都度お伺いし、場合によっては、集団の放課後デイを提案させていただくようにさせていただきます。 ・ 事業所の強み特徴をお伝えし、契約する際に事業所のことをしっかりと理解していただいた上で利用していただく。
2	・ 他の施設との交流活動。	・ ご希望されていない方や必要と思われていない方など他の施設との交流に消極的な方もおられる。療育時間の都合上できない現状があります。	・ 必要とあらば、今後事業者内で相談させていただきます。
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 こどもサポート教室「きらり」西院校（放課後等デイサービス）

公表日 2025 年 11 月 28 日

利用児童数 46

回収数 33名

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	29	4			内容によっては狭く感じる時がある 十分に確保されていると思います。	内容によっては、適切な支援ができるよ うスペースの確保や工夫などをやらせて いただきます。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	32			1	適切だと思います。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思 いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や 情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	32			1		利用者の方に快適に過ごしていただける ように環境設定させていただいておりま す。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。 また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	33				心地よく過ごせています、	
適 切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援 が受けられていると思いますか。	33				とても理解していただいている。	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と 合っていると思いますか。	31	1		1		今後、モニタリングやフィードバック等 で丁寧に説明させていただきます。
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分 析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されて いると思いますか。	33				保護者のニーズをしっかりと聞いてくださり 作成してくださったと思います。	今後とも保護者様の個別のニーズをとらえ支援計画 を作成させていただきます。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの 「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支 援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適 切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思います か。	31	1		1	・小中学校での困りごとや日常生活のこ とを中心に様々なご相談がある中で、担 当指導員や児発管を中心にお受けできる 体制をとっております。	・希望される方には、利用者の方の担当 者会議に出席したり、学校の担任の先生 と直接お話しさせていただいたり、今後 も継続して行わせていただきます。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	32	1				今後、モニタリングやフィードバック等 で丁寧に説明させていただきます。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思います か。	33				いつもいろいろ教えていただいて ありがとうございます。	
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会 がありますか。	7	6	12	8		現在は、実施はしておりませんが、今 後、要望があれば、校舎内で検討させて いただきます。
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等につい て丁寧に説明がありましたか。	32	1				契約時に、手稲な説明をさせていただ いております。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされま したか。	33					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニ ング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われています か。	16	8	5	4		今後、モニタリングや家族支援の際にペ アレントトレーニングをやらせていた できます。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態に ついて共通理解ができていると思いますか。	33					
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	33					
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	32					
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流 の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだ い向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けら れるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	5	6	11	11	下の子の面倒までみていただいて ありがとうございます。	個別の要望やニーズをお受ける中で今後 検討していければと考えております。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されてい るとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周 知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されています か。	31	1	0	1		引き続きご家族からのご相談お受けで きるよう体制を整えてまいります。

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	33				とても配慮していただいている。	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	21	6	1	5		H P等で発信させていただき利用者様にも周知させていただきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	31	1		1		個人情報の取り扱いに関しては十分に注意して扱っております。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	21	5	0	7		マニュアル等のファイルは利用者の方が閲覧できる本棚にあります。利用者の方に周知できるようにさせていただきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	17	4	0	12		訓練したいは毎月行っておりますが利用者の方に今以上の周知を徹底してまいります。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	27	3		3		安全計画は作成させていただいておりますが、利用者の方に今まで以上の周知を徹底してまいります。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	28	2		3		事業所ないで、大きな事故はありませんが起きた際はマニュアルに応じて連絡や状況等について説明させていただきます。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	33				とても安心して通っている。	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	30	2		1	大変楽しみにしている。 しづりが強い時が多々あり休みが多くて申し訳ない。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	33				満足しています。	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
こどもサポート教室「きらり」西院校（放課後等デイサービス）		2025 年 11 月 28 日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6		法令を厳守したスペースで確保しています。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6		法令で必要とされる配置数を配置しています。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6		支援用具が収められている棚は支援室とは別に設けております。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6		利用者来校前に清掃を行っております。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6		使用する部屋とは別にクールダウンの部屋を確保させていただいております。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6		月一回のミーティングと必要時に密に全員参加のミーティングを実施しております。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		保護者への満足度調査アンケートを実施し業務改善につなげております。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		・ご家族のご要望によって別日にゆっくりとお話をする機会を設け、本人支援以外に、ご家族の支援も児発管や担当指導員を中心に行ってまいります。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	6		・希望される方には、利用者の方の担当者会議に出席したり、学校の担任の先生と直接お話しさせていただいたり、今後も継続して行わせていただきます。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6		月一回の法人の研修を行っております。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6		プログラムを作成させていただき今後内容を公表させていただきます。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6		計画期間ごとにモニタリング・アセスメントを取った上で個別の支援計画を作成させていただいております。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6		・ご利用者様・保護者の方のニーズをその都度お伺いし、場合によっては、集団の放課後デイを提案させていただくようにさせていただきます。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6		・必要とあらば、今後事業者内で相談させていただきます。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6		統一したアセスメントシートで作成させていただいております。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6		ガイドラインにそった項目が設定されております。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	1	基本的には個人で立案しているが、職員間での相談も積極的に行なっております。	今後も継続して行なってまいります。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6		毎回利用者の方に応じた課題設定を行っております。	

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5	1	要望に応じて、検討させていただこうかと考えております。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6		支援時間外などの機会を通して利用者についての共通理解を深めさせていただきました。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	1	業務時間などの都合もあり、必ずしも振り返りが行われておりません。	必要に応じて支援の振り返りをしてまいります。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6		月一回の校舎MTで情報共有や話し合いをさせていただいています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6		毎回指導記録を取りみなおすことでお子様の成長や取り巻く環境の変化に合わせて指導内容や方法をブラッシュアップさせていただいています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	6		ガイドラインにそった項目が設定されております。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6		指導員をやり取りしながら自己決定できる機会を設けております。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6		担当者会議には指導員と管理者が参加させていただいております。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6		医院と緊急時の連絡先と書面で交わしております。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6		会議・訪問を通して関係機関との連絡調整を行っております。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6		保護者の要望に応じて園とも情報共有に努めております。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	6		保護者の方やご利用者の方の要望に応じて提供させていただきます。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5	1	地域の研修会に児発管と指導員中心に参加させていただいております。	今後も継続して行っています。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	5	1	地域の他事業所の見学をさせていただきました。	今後も継続して行っています。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	4	2	児発管中心に参加しております。	今後も継続して行っています。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6		FB・家族支援の機会を通じて保護者とのコミュニケーションをとっている。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	1	今後、モニタリング・家族支援に際にペアレントトレーニングを適宜実践していこうかと考えております。	今後、モニタリング・家族支援に際にペアレントトレーニングを適宜実践していこうかと考えています。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6		フィードバック時に家庭での対応方法についてのアドバイスや勉強会への情報提供をさせていただいております。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6		契約時に丁寧に説明させていただいているとともに事業所に重要書類を提示させていただいております。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6		計画書作成時には丁寧に説明させていただいております。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6		フィードバック時にお話しする他に、別日を設定しお話しする機会を設けております。	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	5	1	利用者の方の要望に応じて実践させていただいております。	今後利用者の方の要望に応じて実践させていただいております。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6		事業所に解決責任者を選任するなど、苦情受付体制を整えるとともに専用のお問合せ窓口電話を設定しております。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6		室内提示スペースにて活動内容等のご案内をさせていております。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6		鍵付きのロッカーにて保管・個人使用のPCはスクリーンセーバーやロックをかけております。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6		お子様や保護者の方の状況に応じて、視覚的情報を活用して意思疎通情報伝達を行っております。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	5	1	HP・営業活動にて事業所の様子を周知しております。	今後利用者の方の要望に応じて実践させていただいております。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6		マニュアルを策定し、研修を実施しています。また重要書類を掲示しております。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6		月一回の避難訓練を行っております。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6		見学時やモニタリングにてお聞きしております。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	2	食事提供を行っておりません。	契約時に必ず確認させていただくことやアレルギーに関連するものを使用する際は事前に確認させていただいております。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6		安全計画を作成させていただき、訓練を行っております。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6		契約時に緊急事態が起こった際の連絡方法などを説明させていただいております。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6		ヒヤリハット事案が起こった際はヒヤリハット報告書を作成し話し合いの上保管しております。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6		定期的に研修を受講している。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6		マニュアルを策定し、研修を実施しております。個別支援計画の特記事項にも記載しております。	